

ご本人へのケアマネジメントから

自己実現にむけたアプローチ

大阪府障害者福祉事業団

南河内南障害者就業・生活支援センター

主任就労支援担当 南光 智美

障害者就業・生活支援センターとは

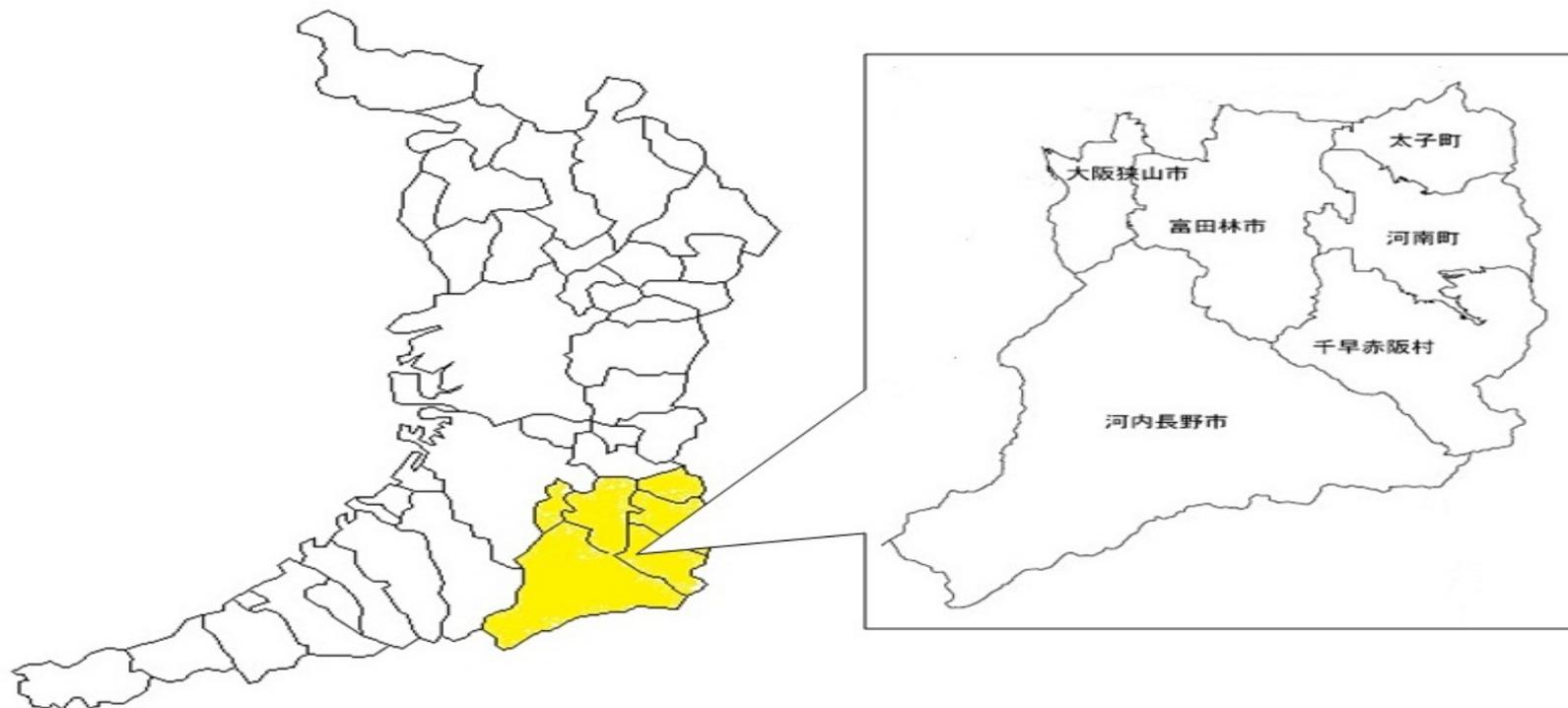
『就労のケアマネジメント』

「“働きたいな”“長く働きたいな” という
気持ちはあるけど、、どうしたらいいのかなあ？」など
ひとりでは不安な方と一緒に、相談しながら就職に
向けた活動や安心して長く働き続けられる支援をします。

規定されている法律は、
『障害者の雇用の促進等に関する法律』です。

南河内南障害者就業・生活支援センター

- 南河内南(障がい保健福祉圏域) は、6市町村が担当エリア
(富田林市・河内長野市・大阪狭山市・太子町・河南町・千早赤阪村)
- エリア内の平成26年度ハローワーク登録企業数は約3000社、内、障がい者雇用率に影響する企業数は90弱



・ 最近の相談傾向

企業：障がい者雇用率が上がったことにより、障がい者雇用に関する相談が増加

当事者：精神障がい・発達障がい・高次脳機能障がいのある方、難病の方の相談が増加⇒より個別性のある対応や障がいの理解が求められる

《 登録者の内訳 2015年10月末 》

登録者	身体障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能	難病	合計
在職中	25	177	68	30	11	4	315
求職中	14	48	66	21	6	2	157
その他	10	56	45	11	7	1	130
合計	49	281	179	62	24	7	602

チーム支援

それぞれの支援機関の役割分担を明確にしながらかご本人にとってわかりやすい応援団（支援チーム）を作り、チームでサポートしていく

< 事例をとおして >

Aさん 30代男性。

幼いころは、人と接することはイヤではなかったが、中学校時代にイジメにあい、人と接することがこわくなっていった。

高校時代は理解ある友人ができると、楽しい生活を送ることができた。大学時代は同級生と話すより、先生や用務員さんと話すことが多かった。卒業後、就労するも長続きせず離転職を繰り返した。お金もなく、行くところもないため、ひきこもり状態となった。

「お前はだからあかんねん、甘えや」と周囲からの理解を得られず、社会の中も身近な中にも自分の居場所が見つからなかった。

自身でネットで調べる中で、アスペルガー症候群の特性と似ていると感じ、相談できるところを探し、初めて支援機関(大阪府発達障がい者支援センターアクトおおさか)への相談に至る。

その後、当センターへの紹介があり、以後、さまざまな社会資源を利用され、2015年2月から事務補助として就業、継続できるようにがんばっておられる。

初期面談時の本人ニーズ (インタビュー時)

『自分は必要じゃない存在ではないと証明したい』

『不安をなくしたい お金で「安心」を買いたい』

『就労することでマイナスをプラスにしたい』

Aさんのニーズに応えるために……

支援上配慮した点と支援者の気づき

- 「障がい」だけを見るのではなく「Aさん」をみるという視点
- アクトおおさか（専門機関）のアセスメントの有効性
- 面談内容を紙面で整理しズレがないように確認
- S S Tの中でのアセスメント
- 経験の中でのエンパワメント
- 就労へのイメージを具体化

機関連携＝チーム支援

さまざまな支援機関の特色をいかした視点での
アセスメント ⇒ スtrenグスに着目

<当センターの役割>

主に就労相談、不安の整理、機関同士をつなぐ役目

Aさんのストレングスの整理

⇒ ジョブマッチングを考えた企業との調整
(実習や雇用に向けた具体的な調整)

就労後のサポート

- ・大阪府発達障がい者支援センター アクトおおさか
障がい特性の整理、医療機関へのつなぎ
手帳取得に向けたサポート、支援機関の紹介

- **障害者職業能力開発校**

 - 実習、実体験の中での課題整理**
ビジネスマナーなどの講座

- **大阪障害者職業センター 南大阪支所**

 - 職業評価 特性と課題の整理**
就労後のジョブコーチ支援
その都度のフィードバックと整理

- **ハローワーク河内長野**

 - 雇用にむけた企業との調整**

ジョブマッチングにむけた企業との調整

Aさんの特性を伝える

過集中・・・休憩の必要性
指示系統の明確化 など

実習 ⇒ 雇用（ジョブコーチ支援）

Aさん・企業・ジョブコーチ・当センターで
課題と情報の共有

トライ&エラーもありという視点を理解して
いただく

本人ニーズの変化

『もっともっと楽しい生活がしたい』

- 会社で「役に立ってる」と評価された でもやっぱり心配
- 就労しお金を得ることができた ⇒ 見通しができ安心感
- 不安の最大の要因が変化
 - 周囲がすこしだけ認めてくれた
 - 自分で稼いだお金で自分の好きなことができている ⇒ 安定

「もうマイナスじゃない！ ゼロを超えてプラスになった」

Aさんにとっての自己実現のひとつでは・・・

Aさん 登壇

インタビュー形式でお話を伺いたと思います

Aさんからのメッセージ

★ 変わらなくてもいいんだ

★ 安心できる場所があるって
「安定」するんだ

最後に

あらためて、支援者としての気づき

- ☆ ご本人が安心することで自信を持ちさらに力を発揮される
- ☆ 支援者の視点を変えるだけでご本人を取り巻く環境が良好になる（リフレーミングの視点）



ご清聴ありがとうございました